

コミュニティ・スクールだより

No4 7.29

地域と学校の架け橋を目指して

「地域の達人」に学び、学習を深めキャリア発達を充実させています。

前期前半も7月17日で終了しました。この間児童は、多くの「地域の達人」に学びました。このような地域の講師の方々から学ぶ学習が本格的に行われるようになったのは、平成4年（1992年）から実施された低学年の「生活科」、平成12年（2000年）から実施された高学年「総合的な学習の時間」の学習が始まった頃からで、すでに四半世紀以上が経過しています。近年では各教科・学校行事などでも取り入れられ、学校の教育活動には欠かせないものとなっています。

このような学習を通して、児童は学校での学習をさらに深めるとともに児童のキャリア発達や生きる力の向上も、さらに高めることができます。

今後も、地域学校協働活動推進員と連携を密に行い、地域の方々のご支援を得て、学習の充実を図ってまいりたいと考えています。今回（No4）は、その中の一場面を掲載します。



4/24 1・4年生 学校行事
「交通安全教室」
交通指導員・交通安全協会



6/4～ 3年生以上
課外（放課後）
「三ツ城放課後子供教室」



6/11 2年生 生活科
「ぐんぐん育てわたしの野さい」
JAひろしま
グリーンセンター



6/15 6年生
総合的な学習の時間
「三ツ城物語太鼓指導」
東広島次郎丸太鼓



7/9 4年生
総合的な学習の時間
「三ツ城校区の歴史を訪ねる」
三ツ城自治協議会文化部



7/15,17 3年生 社会科
「店ではたらく人」
フレスタ西条店

引き続きご指導よろしくお願い致します。